

<地元小学校の児童が農業体験学習のため来所しました>

去る7月30日から延べ三日間にわたり、地元の古川小学校5年生の児童36名が当研究所を訪れ、身近な農作物である稲などについて、圃場を見ながら学習しました。ご飯を食べることはあっても作物としての「稲」や田んぼに居る生き物には触れたことが無いという児童もあり、当日は盛んな質問が寄せられていました。

